

交通バリアフリー教室

1. 目的

高齢者・障害者等の鉄道駅利用を疑似体験し、高齢者・障害者等の移動時のバリアの実態、および都市交通計画における交通バリアフリーの重要性を理解する。また高齢者・障害者等に対するサポートの方法を学ぶ。

2. 疑似体験の内容

- ・ 車椅子体験（駅構内）
 - 車椅子に乗車
- ・ 視覚障害者体験（駅構内）
 - アイマスク+白杖
- ・ 高齢者体験（工学部教室内）
 - 高齢者セット（視野狭窄ゴーグル、白内障メガネ、その他）

3. スケジュール

13:00 工学部 14号館 141 教室集合

13:00～13:50 オリエンテーション

・あいさつ

・バリアフリー法について

消費者行政・情報課 課長補佐 山崎耕一

・介助の方法、機器の取り扱いについて

千葉県社会福祉協議会 山澤恭子先生

〃

瀧澤敏江先生

13:50～14:00 東大前駅へ移動

14:00～15:00 東大前駅において障害者等の鉄道駅利用の疑似体験

15:00～15:10 工学部 14号館 141 教室へ移動

15:10～15:40 高齢者疑似体験

15:40～16:00 講師講評・まとめ・アンケート配布

4. その他

- ・ 今回の体験会は、国土交通省関東運輸局のご協力を頂いております。
- ・ 東大前駅では、一般のお客様のご迷惑にならないように気をつけてください。
- ・ 疑似体験機器装着時には、怪我をしないように気をつけてください。

5. 注意事項

- ・ 動きやすい服装（スカート、ヒールのある靴はご遠慮ください）。
- ・ スケジュールは、交通、天候状況等により変更する場合があります。